2026　年度 授業計画(シラバス)

学　科	医療福祉総合学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科目名	病院施設マネジメント論		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	30　(2)　時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	601
担当教員	石井　陽三	実務経験とその関連資格	病院での管理職、他施設との連携などを担った。マネジメント及びマーケティング研修修了(鳥取県)。			

《授業科目における学習内容》

現代の医療情勢を把握し、運営マネジメントに必要な知識を備え、実践力を高めるための基盤となる内容を教授する。

《成績評価の方法と基準》

レポート試験(80%)、出席状況(10%)、授業態度(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

改訂病院のマネジメント　建帛社

《授業外における学習方法》

予習、復習を忘れずにおこなうこと。医療秘書検定の問題集を解くこと。

《履修に当たっての留意点》

多職種連携、地域包括ケアの重要性をおさえておきましょう。

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	病院の沿革について理解できる。	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	医療の始まり　日本の病院の種類　医療保障制度		
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	病院の目的と機能について理解できる。	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	病院の目的と定義　病院の倫理　病院の特徴		
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	診療部門について理解できる。	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	診療部門の役割と機能　位置づけ　診療プロセス		
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護部門について理解できる。	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	看護部門の役割と機能　組織　チーム医療		
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	副診療技術部門について理解できる。	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	副診療技術部門とは　診療技術部門　薬剤部門		

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	副診療技術部門について理解できる。	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	栄養　給食部門　臨床試験センター		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	事務部門について理解できる。	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	事務部門の特徴　職員の資質　医療支援系事務部門の役割と機能		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	事務部門について理解できる。	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	運営管理系事務部門の役割と機能　チーム医療における事務部門		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	施設管理・環境整備部門について理解できる。	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	役割と機能　担当する設備　資格など		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院管理について理解できる。	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	病院における経営管理とは　経営資源など		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院管理の方法について理解できる。	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	経営戦略　分析　立案　行動計画策定など		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	病院管理の方法について理解できる。	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	リスクマネジメント リスクの特徴と種類など		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	病院の組織について理解できる。	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	組織の概要　権限と責任　委員会制度など		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院会計	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	財務会計　管理会計　原価計算など		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院における人間関係のマネジメントについて理解できる。	講義資料	【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	医療政策　歴史的背景　方策　コミュニケーション能力など		